

平成28年度奈良県・大和高田市公立学校教員採用候補者選考試験を次のとおり実施します。

平成27年5月15日

奈良県教育委員会教育長 吉田育弘

平成28年度奈良県・大和高田市公立学校教員採用候補者選考試験受験案内

1 試験の日時

(1) 第1次試験

| | |
|-----|--|
| 日 時 | 平成27年7月11日（土）午前8時50分から 一般教養及び教科専門 平成27年7月18日（土）～同月21日（火）指定された時刻 集団面接（個別及び討議） |
| 場 所 | 受験票送付予定の平成27年6月12日（金）午前11時頃に奈良県教育委員会事務局教職員課ホームページでお知らせする予定です。 |

(2) 第2次試験

| | |
|-----|---|
| 日 時 | 平成27年8月15日（土）指定された時刻 実技試験 小学校（音楽及び体育） 平成27年8月16日（日）指定された時刻 実技試験 中学校（音楽、美術及び保健体育）、高等学校（音楽、美術、書道及び保健体育） 平成27年8月17日（月）小論文、プレゼンテーションシートの作成及び適性検査 平成27年8月19日（水）～同月23日（日）指定された時刻 個人面接（模擬授業を含みます。） |
| 場 所 | 平成27年8月11日（火）午前11時頃に奈良県教育委員会事務 |

局教職員課ホームページでお知らせする予定です。

2 募集する校種、教科等及び採用予定者数

| 校 種 等 | 教 科 等 | 採用予定者数 |
|--------------|--|---------|
| 小 学 校 | ※小学校英語教育推進特別選考 10 人程度含む。 | 185 人程度 |
| 中 学 校 | 国語 15 人程度、社会 15 人程度、数学 13 人程度、理科 11 人程度、音楽 6 人程度、美術 3 人程度、保健体育 15 人程度、技術・家庭 6 人程度及び外国語（英語） 16 人程度 | 100 人程度 |
| 奈良県立 高等学校 | 国語 9 人程度、地理歴史 4 人程度、数学 7 人程度、理科（物理、化学、生物）計 7 人程度、音楽 1 人程度、美術 1 人程度、書道 1 人程度、保健体育 6 人程度、外国語（英語） 9 人程度、家庭 1 人程度、家庭（製菓） 1 人程度、農業 2 人程度、工業（建築、情報）計 2 人程度、商業 1 人程度、情報 1 人程度 | 53 人程度 |
| 特別支援学校 | 理療科の 1 人程度を含む。ただし、理療科は 8 月以降に教職員課ホームページ等で採用試験の実施要項を発表する予定です。 | 38 人程度 |
| 養 護 教 諭 | 大和高田市立高田商業高等学校 1 人程度含む。 | 16 人程度 |
| 栄 養 教 諭 | | 6 人程度 |
| 実 習 助 手 | 工業科、工業科以外 | 2 人程度 |

3 受験資格

次に掲げる要件の全てに該当する人であること。

- ① 昭和51年4月2日以降に生まれた人又は昭和40年4月2日以降に生まれた人で平成27年3月31日までに36月以上教諭として勤務したことがある人（栄養教諭、実習助手以外の受験者については臨時的任用又は任期付採用の本県公立学校常勤講師の経験月数を、栄養教諭にあつては本県公立学校栄養職員の経験月数を、実習助手にあつては臨時的任用又は任期付採用の本県公立学校常勤講師又は実習助手、寄宿舍指導員の経験月数をそれぞれ含みます（いずれも非常勤職員の期間を除きます。）。県外又は私学で教諭経験を有する場合は、出願時に在職証明書を提出してください。）
- ② 受験する校種等で以下の免許状を所有する人又は平成28年3月31日までに取得見込みの人で、教員免許更新制において所持する免許状の有効な状態を平成28年4月1日現在で保持できる人

| 校 種 等 | 所有する教育職員免許状及び資格 |
|---------|---|
| 小 学 校 | 小学校教諭の普通免許状所有者 |
| 中 学 校 | 受験教科の中学校教諭の普通免許状所有者 |
| 高 等 学 校 | 受験教科の高等学校教諭の普通免許状所有者 家庭（製菓）については、「家庭」の免許状を所有し、製菓衛生師免許取得後、3年以上の実務経験を有する者で、かつ、7年以上の実務経験を有する者 実務経験は、公立学校以外の事業所等における、平成28年3月31日現在までの常勤のものとしします。 情報は当該教科の普通免許状及び当該教科以外の高等学校教諭普通免許状所有者 |

| | |
|--------|---|
| 特別支援学校 | 特別支援学校教諭の普通免許状所有者 |
| 養護教諭 | 養護教諭の普通免許状所有者 |
| 栄養教諭 | 栄養教諭の普通免許状所有者 |
| 実習助手 | 教諭普通免許状の有無は問いませんが、工業科の実習助手を志望する場合は、旋盤、溶接、鋳造等の実務経験又は技術を有することが望ましい。また、工業科以外の実習助手を志望する場合は、特別支援教育、医療、福祉関係又は農業教育の専門性を有することが望ましい。 |

③ 学校教育法第9条各号及び地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない人

④ 県内どこにでも勤務できる人

4 選考種別

ア 一般選考

(1) 募集する校種、教科等

2 募集する校種、教科等及び採用予定者数と同じ。

(2) 受験資格

3 受験資格と同じ。

(3) 出願手続

5 出願手続についてと同じ。

(4) 選考方法

7 選考方法及び結果発表についてと同じ。

イ 教職経験特別選考

(1) 募集する校種、教科等

2 募集する校種、教科等及び採用予定者数と同じ。

(2) 受験資格

次に掲げる要件の全てに該当する人であること。

- ① 昭和40年4月2日以降に生まれた人
- ② 3 受験資格②～④の全てに該当する人
- ③ 受験する校種で、現に国立若しくは公立（奈良県以外）学校教諭又は私学の正規の現職教員として勤務し、かつ、平成27年3月31日現在において3年以上の勤務経験を有する人、若しくは奈良県内の公立学校において、平成22年4月1日から平成27年3月31日までの5年間で通算3年（36月）以上常勤講師の経験がある人（1月に満たない場合は、それぞれの日数を通算し、30日を1月とみなします。ただし、通算後の残りの日数が15日以上の場合も1月とみなします。栄養教諭にあつては、本県公立学校栄養職員の経験月数を含みます。）

(3) 出願手続

5 出願手続についてと同じ。

出願時に在職証明書（様式は自由）を提出してください。

(4) 選考方法

第1次試験は、教科専門と集団面接（個別＋討議）を行います。

第2次試験は、7 選考方法及び結果発表についてと同じ。

ウ 身体に障害がある人を対象とした選考

(1) 募集する校種、教科等

2 募集する校種、教科等及び採用予定者数と同じ。

(2) 受験資格

次に掲げる要件の全てに該当する人であること。

- ① 3 受験資格①～④の全てに該当する人
- ② 自力通勤ができ、かつ、介護者なしで職務遂行が可能な人
- ③ 身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの人

(3) 出願手続

5 出願手続についてと同じ。

(4) 選考方法

第1次試験における一般教養及び教科専門試験後に、個人面接を実施します。

エ 社会人を対象とした特別選考

(1) 募集する校種、教科等



| 校 種 | 教 科 (科 目) |
|------|--|
| 高等学校 | 数学、理科（物理、化学及び生物）、農業、工業（建築及び情報）、商業、情報及び家庭（製菓） |

(2) 受験資格

次に掲げる要件の全てに該当する人であること。

- ① 学校教育法第9条各号及び地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない人
 - ② 数学及び理科（物理、化学及び生物）を受験する場合は、大学を卒業し、又は大学院を修了している人で、昭和51年4月2日以降に生まれた人で、研究施設、民間企業（教育事業を除きます。）、官公庁等（公立学校を除きます。）の正規の職員として、現に3年以上の勤務経験を有する人
 - ③ 農業、工業（建築及び情報）、商業及び情報を受験する場合は、昭和46年4月2日以降に生まれた人で、受験する教科に関わる3年以上の実務経験を有する人
 - ④ 家庭（製菓）を受験する場合は、昭和46年4月2日以降に生まれた人で、平成28年3月31日現在で、製菓衛生師免許取得後3年以上の実務経験を有し、かつ、7年以上の実務経験を有する人
- ※ ②、③、④の勤務経験又は実務経験は、平成28年3月31日までの常勤のものとする。
- ⑤ 受験する校種及び教科の教諭普通免許状の有無は問いません。ただし、相当の教諭普通免許状を所有しない場合は、次のア及びイに掲げる条件に該当することが必要です。

ア 担当する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する人

イ 教員の職務を行うのに必要な熱意と識見をもっている人

なお、この場合、合格後に特別免許状申請の手続きが必要となります。

(3) 出願手続

- 5 出願手続についてと同じ。ただし、2,000字以内の自己推薦文を提出してください。（A4判、様式自由）

(4) 選考方法

第1次試験における一般教養に替えて、個人面接を実施します。その他は7 選考方法及び結果発表についてと同じ。

(5) その他

第2次試験に合格した場合は、在職・勤務証明書等を提出してください。(A4判、様式自由)

オ 小学校英語教育推進特別選考

(1) 募集する校種、教科等

小学校（ただし、小学校英語専科担当の募集ではありません。）

(2) 受験資格

3 受験資格①～④の全てに該当する人

小学校教諭の普通免許状以外に英語の中学校又は高等学校教諭普通免許状所有（平成28年3月31日までの取得見込を含む。）、若しくは9 加点申請の②の「中学校・高等学校外国語（英語）以外」に該当する人

(3) 出願手続

5 出願手続についてと同じ。

(4) 選考方法

第2次試験の内容は一般選考（小学校）と同じ筆記試験に加え、英語力を確認する個人面接を行います。

小学校英語教育推進特別選考の第2次試験で小学校英語教育推進特別選考の基準に満たない場合は、一般選考（小学校）の基準で再度判定します。その他は7 選考方法及び結果発表についてと同じ。

5 出願手続について

① 願書の提出期間

| 出 願 方 法 | 出 願 期 間 |
|---------|--|
| 郵 送 | 平成27年5月13日（水）～同月29日（金） （注）必ず書留郵便とし、5月29日（金）までの消印のあるものに限り受け付けます。封筒の表面に「出 |

| | |
|---------|--|
| | <p>願書類在中」と朱書きしてください。</p> <p><郵送先> 〒630-8502</p> <p>奈良県教育委員会事務局教職員課（住所不要）</p> |
| インターネット | <p>平成27年5月13日（水）～同月29日（金）</p> <p>（注）奈良県ホームページから「電子自治体」のe古都なら（電子申請）を選択後、申請・届出を選択してください。</p> |

② 出願書類等

| 出 願 方 法 | 出 願 書 類 |
|---------|--|
| 郵 送 | <p>ア 教員採用候補者選考試験願書等（A票・B票・C票・D票）</p> <p><u>A票・B票は、必ず両面印刷をして提出すること。</u></p> <p><u>C票・D票には、写真を必ず貼付すること。</u></p> <p>イ <u>受験票郵送用のり付封筒1通（長3の定形封筒に242円切手（特定記録として郵送するため）を貼り、宛先を記入したもの）</u></p> <p>ウ 受験票は、平成27年6月12日（金）頃に送付する予定です。</p> |
| インターネット | <p>ア 教員採用候補者選考試験願書等（A票・B票・C票・D票）</p> <p>イ <u>平成27年6月12日（金）頃にメール送信される受験番号・試験会場が入力されたC票（受験票）・D票（写真票）をプリントアウトし、D票に写真を貼付して平成27年6月26日（金）までに奈良県教育委員会事務局教職員課まで書留郵便で郵送してください。また、C</u></p> |

| | |
|--|-----------------------------|
| | 票にも写真を貼付し、第1次試験当日に持参してください。 |
|--|-----------------------------|

6 試験について

(1) 第1次試験について

| 試験内容 | 実施方法 | 出題内容、課題、持参物等 |
|------|--------|---|
| 一般教養 | マークシート | 教職教養と時事問題を出題し、マークシートで解答します。 |
| 教科専門 | 筆記 | ※ 高等学校理科及び工業は、共通問題（全ての科目）と選択問題（受験する科目）を出題します。 高等学校地理歴史は、共通問題（全ての科目）を出題します。 |
| 集団面接 | 全校種 | 個別面接と討議とを同じ面接会場で続けて実施します。個別面接において、中学校及び高等学校外国語（英語）受験者は、英語による質問があります。 |

(2) 第2次試験（実技試験）について

| 校種 | 教科 | 課題及び持参物等 |
|-----|----|--|
| 小学校 | 音楽 | <p><歌唱></p> <p>下記の①～③のうち、当日指示する曲を無伴奏で歌唱します。※ 楽譜は試験場に用意しています。</p> <p>① 「夕やけこやけ」 中村雨紅 作詞／草川 信 作曲</p> |

| | | |
|-------------|----|--|
| | | <p>② 「さくらさくら」 (日本古謡)</p> <p>③ 「茶つみ」 (文部省唱歌)</p> <p><器楽演奏></p> <p>ピアノ、ソプラノリコーダー、鍵盤ハーモニカの中から各自選択し、任意の曲を演奏します。</p> <p>※ 楽譜を持参し、見てもかまいません。</p> <p>※ ピアノ以外の楽器は各自持参してください。</p> |
| | 体育 | <p>器械運動 (マット運動)、水泳 (クロール)、体づくり運動 (多様な動きをつくる運動) 及び走・跳の運動 (小型ハードル走等)</p> <p>※ 運動着、水泳着及び体育館用運動靴を持参してください。</p> <p>※ 荒天により水泳が出来ない場合は、ボール運動 (ゴール型: バスケットボール) を実施します。</p> |
| 中学校 高等学校 | 音楽 | <p><ピアノによる弾き歌い></p> <p>下記の①～③のうち、当日指示する曲にピアノ伴奏を付けて主旋律を歌唱します。</p> <p>※ 楽譜を持参し、見てもかまいません。</p> <p>※ 調及び使用する伴奏譜については、特に指定しません。</p> <p>中学校</p> <p>① 「花の街」 江間章子 作詞／團伊玖磨 作曲</p> <p>② 「早春賦」 吉丸一昌 作詞／中田 章 作曲</p> <p>③ 「花」 武島羽衣 作詞／滝廉太郎 作曲</p> <p>高等学校</p> |

| | | |
|-------------|------|--|
| | | <p>① 「この道」 北原白秋 作詞／山田耕筰 作曲</p> <p>② 「椰子の実」 島崎藤村 作詞／大中寅二 作曲</p> <p>③ 「荒城の月」 土井晩翠 作詞／滝廉太郎 作曲</p> <p><ピアノによる弾き歌い> 当日指示する曲にピアノ伴奏を付けて歌唱します。</p> <p><自由曲の演奏> 声楽、ピアノ又は他の楽器で任意の曲を暗譜で演奏します。</p> <p>※ ピアノ以外の楽器は各自持参してください。ただし、自動車での持ち込みはできません。</p> <p>※ 伴奏者が必要な場合は、同伴（1名のみ）してください。</p> <p>※ 演奏する曲の楽譜を2部用意（コピーは不可）し、当日持参してください。</p> |
| 中学校 高等学校 | 美術 | <p><水彩による表現> 水彩画に使用する用具及び画板を持参してください。 画架の持参は自由です。</p> |
| 高等学校 | 書道 | 書道用具を持参してください。 |
| 中学校 高等学校 | 保健体育 | <p>武道（柔道又は剣道を選択）、水泳（クロールと平泳ぎと背泳ぎ）、球技（ネット型：バレーボール）、ダンス（現代的なリズムのダンス）、器械運動（マット運動）、陸上競技（ハードル走）</p> <p>運動着、水泳着及び体育館用運動靴を持参してください。</p> |

| | | |
|--|--|--|
| | | ※ 荒天により水泳が出来ない場合は、球技（ゴール型：バスケットボール）を実施します。 |
|--|--|--|

7 選考方法及び結果発表について

(1) 第1次試験の選考方法

小学校は一般教養＜90点満点＞、教科等専門の筆記試験＜200点満点＞（国語・社会・数学・理科＜各45点＞・英語（リスニングを含む）＜20点満点＞）、集団面接（個別及び討議）＜200点満点＞及び加点の合計により判定します。

小学校以外は一般教養＜90点満点＞、教科等専門の筆記試験＜200点満点＞、集団面接（個別及び討議）＜200点満点＞及び加点の合計により判定します。

なお、教職経験特別選考、社会人を対象とした特別選考及び実習助手については、別途判定します。

(2) 第2次試験の選考方法

小学校は小論文＜50点満点＞、実技試験＜50点満点＞及び個人面接＜250点満点＞の合計得点並びに適性検査により判定します。

小学校以外（中高実技有）は小論文＜50点満点＞、実技試験＜100点満点＞及び個人面接＜200点満点＞の合計得点並びに適性検査により判定します。

小学校以外（中高実技有以外）は小論文＜50点満点＞及び個人面接＜200点満点＞の合計得点並びに適性検査により判定します。

(3) 上記各試験には、それぞれ合格基準があり、基準に達しない場合は不合格となります。したがって、合計得点及び順位が上位であっても不合格となる場合があります。

(4) 第1次試験の結果は平成27年8月5日（水）頃、第2次試験の結果は平成27年9月18日（金）頃、どちらも午前10時頃に、奈良県庁正面掲示場に掲示するとともに、午前11時頃に奈良県教育委員会事務局教職員課ホームページに掲載し、また、それぞれ本人宛にも通知します。ただし、電話での問い合わせに応じることはできません。

8 名簿登載及び採用について

(1) 合格者は、奈良県・大和高田市（大和高田市を志望して合格した場合）公立学校教員採用候補者名簿に登載し、原則として平成28年4月1日に採用します。

- (2) 平成28年3月31日までに該当する受験校種、教科等の普通免許状を取得できない場合、学校教育法第9条各号又は地方公務員法第16条各号のいずれかに該当した場合等、3 受験資格①～④に該当しないと認められる場合は、採用が取り消されます。
- (3) 小学校を受験して合格した人で、専修免許状取得のために大学院又は教職大学院に進学・進級する場合は、辞退届（様式は自由）と次回（合格した翌年から最大2年以内）受験時のための、大学院特別選考受験の申請書（様式は後日、教職員課ホームページに掲載）を提出してください。次回受験時は第1次試験を免除し、第2次試験の個人面接（模擬授業等を含む。）のみを受験していただきます。
- (4) 日本国籍を有しない人を採用する場合は、任用の期限を付さない常勤講師とします。

9 加点申請

- (1) 次の①～③に該当する人については、「加点申請」することにより第1次試験に際し加点します。第2次試験から受験する場合は、①～③に該当する人であっても加点されません。（〔 〕は加点する点数）

なお、①に限り、平成28年3月31日までに取得見込みの人を含みます。

- ① 小学校又は中学校を受験する人で、小学校及び中学校教諭普通免許状を共に所有する人〔3点〕
- ② 中学校・高等学校外国語（英語）を受験する人で、実用英語技能検定（日本英語検定協会）1級合格、TOEFL（国際教育交換協議会）PBT600点以上、CBT250点以上若しくはiBT100点以上取得又はTOEIC（国際ビジネスコミュニケーション協会）860点以上取得のうち、いずれかの資格を有する人〔3点〕
- 中学校・高等学校外国語（英語）を受験する人以外で、実用英語技能検定（日本英語検定協会）2級合格以上、TOEFL（国際教育交換協議会）PBT500点以上、CBT173点以上若しくはiBT61点以上取得又はTOEIC（国際ビジネスコミュニケーション協会）650点以上取得のうち、いずれかの資格を有する人〔3点〕
- ③ 臨床心理士、社会福祉士又は精神保健福祉士のいずれかの資格を所有する人〔3点〕

- (2) 申請する場合は、願書（A票）の「加点申請」に必要事項を記入してください。
- (3) 加点申請する人のうち、上記(1)の①に該当する人は小学校教諭普通免許状及び中学校教諭普通免許状のコピーを、(1)の②に該当する人は実用英語技能検定、TOEFL又はTOEICの実施団体が発行する資格証明書のコピーを、(1)の③に該当する人は臨床心理士、社会福祉士又は精神保健福祉士の資格証明書のコピーを平成27年7月11日（土）の第1次試験受験当日に必ず持参してください。
- (4) 取得見込みで採用試験に合格し、又は第1次試験免除の通知を受けた人は、取得後に必ず奈良県教育委員会事務局教職員課まで上記の必要な書類のコピーを提出してください。
- (5) 必要な書類のコピーを提出しない場合又は取得見込みで受験し、平成28年3月31日までに取得できなかった場合は、加点が無効となります。このため、採用内定が取り消されることがあります。

10 願書交付について

① 直接受け取る場合

奈良県教育委員会事務局教職員課、大和高田市教育委員会事務局学校教育課、奈良県東京事務所及び奈良県産業会館（大和高田市）において交付します。

② 郵送により取り寄せる場合

返信用封筒（角2封筒に140円切手を貼り、宛先を記入したもの）を、〒630-8502 奈良県教育委員会事務局教職員課（住所不要）まで送付してください。

③ インターネットでダウンロードする場合

奈良県教育委員会事務局教職員課ホームページから受験案内・願書をダウンロードしてください。印刷は、A4判にしてください。

- 11 この試験についての問い合わせは、奈良市登大路町30番地 奈良県教育委員会事務局教職員課（電話0742-27-9844）において受け付けます。